

県下青年学級の現状

漸く出来た県の集計

青年学級の発足は戦後の混乱期にさかのぼり、その後多くの曲折を経て、昨年青年学級振興法の制定をみた。

法制定後の青年学級についても多くの問題が残されているが、これらの問題を一つ一つ解明して、真に青年たちの自主的な学習の場として、地域性と青年たちの要求にマッチした青年学級に育て、行くことが必要であろう。

こうした見地から、県社会教育課では、先づ勤労青少年の実態を把握しなければならない、と去る四月上旬全県的に青年学級の実態調査を行つたが、編集部では、この機会に是非掲載して、読者に供給の必要を感じたので、特に県社会教育課の猪股武雄氏より執筆してもらつた。なお「今後の在り方」についても原稿が続くが、都合のため今回は現状篇とし、後日にゆづることとした。

勤労青少年の教育のこととを書えられるのである。
勤労青少年の教育こととを書えられる場合、その対象となる義務教育終了後の青少年の実態を把握する年は、ほとんどない。が、あまりにも古い数字なので掲げず昭和二十五年十月一日の人口調査による、全国の十五才から二十才までの青年を見ると(第表)、行なった調査によると一万八千一千五十五万人のうち、人種度で、高校在校生の可成少校の卒業生の割合から見ていている。こういった数字を見ても、内なもの、家庭的なものと書われているがはたしてどうであらうか学者であることがわかる。本県は

勤労青少年の教育こととを書えられる場合、その対象となる義務教育終了後の青少年の実態を把握する年は、ほとんどない。が、あまりにも古い数字なので掲げず昭和二十五年十月一日の人口調査による、全国の十五才から二十才までの青年を見ると(第表)、行なった調査によると一万八千一千五十五万人のうち、人種度で、高校在校生の可成少校の卒業生の割合から見ていている。こういった数字を見ても、内なもの、家庭的なものと書われているがはたしてどうであらうか学者であることがわかる。本県は



が欠けていることと後物語っている数字である。

次に、道学最後の項にある「三男問題」が、それが女子に対する問題である。「三男問題」では、男子が約一七%比で、女子が

二五%で、男子の方があつて多い

が、これ以上になると、それが、それにしても非住学者の教育

が、それ以上になると、

青年級教育課程と學習指導

新鮮味ある共同學習が肝要

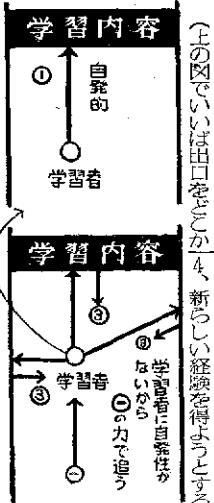
吉田昇氏の講演要旨



青年學級振興法が制定されてから、はや一年にもないうとしているが、振興途上にある本県青年学級を、青年の自立性、生活実態に即して組織的運営するため各郡より三名、市より一名の指定参加者によって来る六月五、六、七の三日間新潟市において、「青年學級研究集会」が開催された。

この際運動青少年教育の権威である東京、お茶水女子大学助教授古田昇氏を招いて青年學級全分野に渡って研究、指導にあたつて、ついで「青年學級の教育課程と指導導」と題して講演を行なったが、この度特に二日の講演要旨について貢をきくこととした。

吉田昇助教授



算算してみる

教育課程とか學習指導といつてもそれは教育の問題である。

青年學級の場合課程が先に厳然と存在するのでなく、極めて隨意性をもつものであつて、内容はカリキュラムなどいふものむしろプログラムといつた方がよいと思う。青年學級の場合誰でもなんんでいることはどうしたら學習意欲をもつつかうのである。即ちモチベーション(動機づけ)——のモーティブ(主題)をもたせる——の問題になる。元来人間は正常の状態は常に問題をもつて生活しているものである。それをもたないといふことは何か妨害しているものがあるからである。

失敗(心のわだかまり)が多く積んだ場合労感を覚え、これが精神的不健康となつて減退する。学生はかかる効率を

知らない。普段行なうして修業したというが苦役をして身体をいためつけは修業ではなく

は身体をよぐことに心掛けるべきである。農業期に休むことはこの卓そり考案当然である。

2、精神的条件——体は丈夫である。でも、精神的エネルギーが不足しているとモーティブは超

らない。普段行なうして修業したというが苦役をして身体をいためつけは修業ではなく

は身体をよぐことに心掛けるべきである。学園のプログラムの中にない。学園の条件をよくするには身体をよぐことが先決である。学園のプログラムの中にない。学園の条件をよくするには身体をよぐことが先決である。問題を解くか(劣等感をなくするか)を考えてみると、成績と安全を求める要求。

2、人に認められたいという要求すべくである。青年たちは同じ場所で同じように立つて、反応を得ようとする要求。

3、人に働きかけて、反応を得ようとする要求。

4、中学校の後に習った先生から同じ場所で同じようなことを、

同じ方法で習うたのは「いつ

か来た道」であり、新しい経験にはならない。これまで言うと

講師の問題になるが、新しい経験を入れて共同學習へ導く道程はマスクミニュケーションによ

る。例えは

A、放送番組を知らせておいて、

B、見学したものについて共同討

C、主事が何を見て来て話して、それについて共同討議をする。

D、見学したものについて共同討

E、意見交換をする。

F、意見交換をする。

G、意見交換をする。

H、意見交換をする。

I、意見交換をする。

J、意見交換をする。

K、意見交換をする。

L、意見交換をする。

M、意見交換をする。

N、意見交換をする。

O、意見交換をする。

P、意見交換をする。

Q、意見交換をする。

R、意見交換をする。

S、意見交換をする。

T、意見交換をする。

U、意見交換をする。

V、意見交換をする。

W、意見交換をする。

X、意見交換をする。

Y、意見交換をする。

Z、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、意見交換をする。

WW、意見交換をする。

XX、意見交換をする。

YY、意見交換をする。

ZZ、意見交換をする。

AA、意見交換をする。

BB、意見交換をする。

CC、意見交換をする。

DD、意見交換をする。

EE、意見交換をする。

FF、意見交換をする。

GG、意見交換をする。

HH、意見交換をする。

II、意見交換をする。

JJ、意見交換をする。

KK、意見交換をする。

LL、意見交換をする。

MM、意見交換をする。

NN、意見交換をする。

OO、意見交換をする。

PP、意見交換をする。

QQ、意見交換をする。

RR、意見交換をする。

SS、意見交換をする。

TT、意見交換をする。

UU、意見交換をする。

VV、

想隨



青年と共に

中野滋

大

第一回の書簡である

聞村青年幹部講習会

昨年四月初旬、思ひ

前回青年学級を七月から開設した

年から実施されているが男子学級

は集まらない。四月、五月と男子

が、指導するのは口ではない。青

年との協議会に何十通も案内状

を出しでもう程度の參集ぶりに

幾度か泣きたい思いをした。そし

て今春中学校卒業生と対象にした

この講習会は、先ず「村自体に若さ

が、女子は多いが、男子は案内状

の十分の一の出席、又は全員出席

が、年力は大きい。如何につらい場

にあっても青年と共にある時こそ

最もうれしい時である。

数年米の村の青年の望みであつ

た映画機も多くの問題をもたらす

で購入へともらい、立派な技術者

の養成も終えて運営委員会もまた

れた。

五月の農繁期には中学生と共に

一部室をモデル託児所として赤ん

坊もおんぶしちイチイバッパをや

ったが、村民大運動会実施期の苦し

ました。うぐいすが鳴き

ます。▲六月中

旬、ある田で深い

山に入って三日は

から暮して来まし

ます。▲六月中

旬、ある田で深い

山に入つて三日は

から暮して来まし

ます。▲六月中

旬、ある田で深い

山に入つて三日は